

令和 8 年度 年間授業計画 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションⅢ 単位数: 3 単位

対象学年組: 第 3 学年

使用教科書: Big Dipper English Communication III 数研出版

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】	英語の音声や顔姿、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えあったりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書						
単元 1 Is the Meat Real or Fake? 【知識及び技能】 例示 【思考力、判断力、表現力】 各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				9	
	・指導事項						【知識及び技能】					
	代替肉						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト					
	・教材	教科書・プリント	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○		○
	一人1台端末の活用(場面)	プリント・音声データなど						【学びに向かう力、人間性等】				
単元 2 Let's Have a Healthy Workout 【知識及び技能】 追加 【思考力、判断力、表現力】 各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				10	
	・指導事項						【知識及び技能】					
	筋トレ						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト					
	・教材	教科書・プリント	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○		○
	一人1台端末の活用(場面)	プリント・音声データなど						【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説								○	○		2	
単元 4 Three Tips for Maintaining a Conversation 【知識及び技能】 列挙 【思考力、判断力、表現力】 各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				9	
	・指導事項						【知識及び技能】					
	会話のコツコツ						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト					
	・教材	教科書・プリント	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○		○
	一人1台端末の活用(場面)	プリント・音声データなど						【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説								○	○		2	
単元 5 The History of Recorded Music 【知識及び技能】 時間的順序 【思考力、判断力、表現力】 各Part本文の内容を読み取り、概要や要点を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり書いたりする。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				10	
	・指導事項						【知識及び技能】					
	音楽メディアの歴史						小テスト、定期考査、パフォーマンステスト					
	・教材	教科書・プリント	○	○	○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○		○
	一人1台端末の活用(場面)	プリント・音声データなど						【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説								○	○		2	

1 学期

令和 8 年度 年間授業計画 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションⅢ 単位数: 3 単位

対象学年組: 第 3 学年

使用教科書: Big Dipper English Communication III 数研出版

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を尊重し、これらを活用して適切に表現したり伝えたりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
聞くこと、読むこと、話すこと(やり取り、発表)、書くことを通して、多くの支援を活用しながら、科学技術者の育成を目指して、目的や場面、状況などに応じて適切に英語を通してコミュニケーションできる技能を身につける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、多くの支援を活用しながら、科学技術者に必要な英語力すなわち、英語で概要や要点や詳細をとらえ、話し手や書き手の意図を理解し、適切に表現したり伝えたりする力を養う。	多くの支援を活用して、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使って、科学技術者としてコミュニケーションを図る態度を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕					
単元 自宅学習 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 【学びに向かう力、人間性等】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項					次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】				10
	・教材									
	・一人1台端末の活用(場面)									
単元 自宅学習 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 【学びに向かう力、人間性等】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項					次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】				10
	・教材									
	・一人1台端末の活用(場面)									
単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 【学びに向かう力、人間性等】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項					次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】				
	・教材									
	・一人1台端末の活用(場面)									
単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 【学びに向かう力、人間性等】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項					次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】				
	・教材									
	・一人1台端末の活用(場面)									
定期考査(学年末考査)/返却と解説										

3 学期